

目次

■第1部 医学教育システム

1章 アメリカの卒後医学教育 野木真将 2

- 本音トーク1 アメリカ卒後医学教育システムの立役者はACGMEだ！
- 本音トーク2 「アウトカム」を重視する「コンピテンシー基盤型教育」が基本
- 本音トーク3 次世代のNext Accreditation System (NAS) と
マイルストーン評価
- 本音トーク4 「コンピテンシーに基づく医学教育」から
アメリカが学んできたこと

2章 アメリカの卒前医学教育 野木真将 23

- 本音トーク1 「アウトカム重視」「臨床経験重視」「人格重視」！
Flexner博士の理想と理念
- 本音トーク2 アメリカのメディカルスクールは
学力・教養・人間性を学生に求めている！
- 本音トーク3 卒前医学教育の2本柱は「EPA (学生評価)」と
「LCME (学校評価)」

3章 医師の国際移動と医学部の国際認証制度 野木真将 44

- 本音トーク1 アメリカの医学教育を語るうえで欠かせない
深刻な国際問題「brain drain」！
- 本音トーク2 アメリカが海外医師を受け入れる理由
- 本音トーク3 世界は医学部であふれている！ FMGや学校評価の難しさ
- 本音トーク4 海外医学部の認証評価と受験戦争
- 本音トーク5 医学部の認証評価システムがもたらした4つの教訓

4章 医師の質担保に求められるシステム 野木真将 59

- 本音トーク1 アメリカ内科専門医更新試験は暗記重視から
資料を持ち込める試験の選択肢が増えた！
- 本音トーク2 アメリカの就活は厳しい審査が続くイバラの道

- 本音トーク 3 就職してからも「勤務医としての質」が見られている！
- 本音トーク 4 指導医としての評価は主に5段階で、
レジデントからも評価される

■第2部 医師教育の実際（現場の風景）

5章 現場での医学生・研修教育 瀧香保子 70

- 本音トーク 1 メディカルスクールは「医師になる」目的を
明確にもつ人のための医師育成所
- 本音トーク 2 メディカルスクールは「teaching の場」ではなく
「learning の場」
- 本音トーク 3 メディカルスクールのカリキュラムは、
とにかく「active learning」に重点！
- 本音トーク 4 メディカルスクール3～4年生は
日本の初期研修医とほとんど同じレベル
- 本音トーク 5 レジデント生活のキーワードは
「チーム医療」「屋根瓦式教育」「ティーチング」
- 本音トーク 6 「効果的な学び」は「効果的なティーチング」にあり
- 本音トーク 7 メンター制度は成功と満足のいくキャリアを得る鍵である

6章 医師の生涯学習 瀧香保子 92

- 本音トーク 1 生涯学習は、自発的・継続的に学習することが重要
- 本音トーク 2 アメリカの医師は一生「学習」から逃げられない！
- 本音トーク 3 免許と知識は更新していくことが大事
- 本音トーク 4 バーンアウトを予防しながら効率的に生涯学習を成功させる

7章 臨床現場で使える指導法 瀧香保子 111

- 本音トーク 1 「診療」と「教育」の両方を高いレベルで維持するには、
役割・環境・時間・やりがいが必要！
- 本音トーク 2 ローテーションの成否は
オリエンテーションで決まる！
- 本音トーク 3 ペンドルトン法・サンドイッチ法・SBI法…
フィードバックは指導に不可欠！

8章 今すぐ使えるティーチング法8選 瀧香保子 126

- 本音トーク 1 1分でもできる!? 実践！ ティーチング

9章 シミュレーションを用いた医学教育 瀧香保子 144

- 本音トーク 1 シミュレーション教育は、医学教育に欠かせない！
- 本音トーク 2 シミュレーションプログラムを作るには、
綿密な計画と準備が必要
- 本音トーク 3 シミュレーション前に、
「カリキュラム」「シナリオ」「チェックリスト・評価」を準備せよ
- 本音トーク 4 デブリーフィングなくして
シミュレーション教育は成り立たない！
- 本音トーク 5 シミュレーション教育は、
シミュレーションセンターの外でも行われる

■第3部 未来の教育者の育て方

10章 医学教育のリーダーの育て方 野木真将・瀧香保子 172

- 本音トーク 1 未来のアメリカ医療で考えるべきことは山積み！
- 本音トーク 2 チーフレジデントは、
「マネジャー」兼「教育者」兼「メンター」兼「リーダー」
- 本音トーク 3 APDIM や CRIT がチーフレジデントの成長を支えている
- 本音トーク 4 医学教育をキャリアにするには

11章 今後のシステム変化に対応した 教育の変わり方とありかた 野木真将 197

- 本音トーク 1 パラダイムシフトへの対応のカギは「高い変革力」
- 本音トーク 2 変革には、あらゆる面で「固定観念の打破」が必要
- 本音トーク 3 変革に必要なのは、
「高い視座」「広い視野」「深い視点」「謙虚な姿勢」

コラム一覧

- ACGME の変革過渡期から学べること (野木真将) / 8
- マイルストーン評価において注意すべきこと (野木真将) / 12
- 悪い評価をもらったらどうなる? (野木真将) / 14
- レジデントの労働時間規制に関するエビデンス (野木真将) / 18
- フレクスナーレポートに関する批判と誤解 (野木真将) / 26
- 従来のメディカルスクール入学条件を撤廃してみたら? (野木真将) / 29
- IOM レポートがアメリカ医学教育に与えた影響 (野木真将) / 39
- 新型コロナウイルス感染症と卒前教育事情 (瀧香保子) / 41
- 世界にはどれだけの医学部があるの? (野木真将) / 51
- 日本の医学部入試への提言! (野木真将) / 61
- 問題のある医師にはどのように対応するか? (野木真将) / 65
- メディカルスクールのカリキュラムの向かう先! (瀧香保子) / 78
- レジデントへの進級が難しい場合 (瀧香保子) / 82
- アカデミックハーフデー (academic half-day) (瀧香保子) / 86
- 新型コロナウイルス感染症と研修教育事情 (瀧香保子) / 89
- 教えることは楽しい! (瀧香保子) / 115
- シミュレーション教育の歴史 (瀧香保子) / 147
- シミュレーション医学教育あるある (瀧香保子) / 166
- 私のしくじりリーダーシップ経験 (野木真将) / 184
- 日本でもチーフレジデント支援システムを構築できないか? (野木真将) / 186
- アメリカ医学教育偉人列伝— George E. Miller (野木真将) / 193
- ハーバード大学「Medical Education 2.0」(野木真将) / 211